

活動報告

令和元年 新潟県厚生連臨床工学技士会活動報告

糸魚川総合病院、臨床工学科；臨床工学技士

いし だしゅん た ろう
石田俊太郎

新潟県厚生連臨床工学技士会は令和元年11月末現在で、会員数84名が12施設で代謝・循環・呼吸療法に関する生命維持装置の設定・操作・保守管理業務を行っています。
他職種に比べて国家資格の歴史が浅く少数職種ですが、春期・秋期研修会を定期開催し、また各会員が代表派遣で日本透析医学会学術集会や日本急性血液浄化学会、県透析医学会、ペースメーカー研究会、呼吸器学会、救急等の代謝・循環・呼吸分野の各学会へ参加し学術発表も行っています。上級認定資格の取得やDMAT隊員の任命を受けた会員もいます。更に各施設で関連分野における講師を務める等、臨床工学技士として知識・技術の向上に一層努めています。引き続き各方面からの末永い御指導を何卒宜しく御願ひ申し上げます。

令和元年 活動実績（会員の発表・参加を含む）

- 4月21日 第61回 新潟県透析医学会学術集会（新潟コンベンションセンター）
座長：島 健二 加賀 三司
演題発表：土田 良紀 他「当院でのシャントエコー業務の取り組み」
- 5月11日 平成30年度臨床工学技士新人職員研修会（厚生連長岡中央総合病院）
1. 厚生連臨床工学技士会 2. 厚生連臨床工学技士のコンプライアンス
3. 日常業務でのインシデントとアクシデント 4. 臨床工学技士の実務業務
- 5月18～19日 第29回 日本臨床工学会（盛岡市民文化センター 他）
派遣者：田浦 克行 阿部 優太 塩川 大樹
- 5月28日 臨床工学技師長・主任会議（厚生連本部）
人事部 次長 和田 博美 課長 廣瀬 大輔
管理部 部長 長谷川幸雄
事業部 部長 栗林 俊悟
総務部 部長 渡辺 真行
臨床工学技師長：石田俊太郎 島 健二 諸我 浩 五十嵐真二 外山 伸行
加藤 和行
主任臨床工学技士：磯野 拓郎 大形 隆 加賀 三司 尾崎 貴範 小林 雄一
泉 祐一

- 議題
- ①. 個人情報保護について（管理部）
 - ②. 平成30年度収支決算及び処理（案）について（事業部）
 - ③. 平成31年4月分実績検討について（事業部）
 - ④. 令和元年度 臨床工学技士追加採用試験結果、並びに令和2年度職員（医療技術職）採用試験スケジュールについて（人事部）
 - ⑤. 今後の教育研修について
 - ⑥. 医療機器の管理について
 - ⑦. 業務上諸問題等について

- 6月16日 平成31(2019)年度 厚生連臨床工学技士会春期研修会
（厚生連長岡中央総合病院 会員83名中58名出席）

厚生連本部挨拶：厚生連及びに県内の医療情勢を中心に報告
令和元年度 厚生連臨床工学技士会総会（活動報告、会計・監査報告、予算報告等）

教育講演

- 1). 遠隔ペースメーカーについて

- 座長：佐渡総合病院 臨床工学技士 岩崎 雄志
 講師：佐渡総合病院 臨床工学技士 青木 洋輔
 2). 内視鏡業務について
 座長：佐渡総合病院 臨床工学技士 星野 悠太
 講師：(株) オリンパス
 3). 研究発表授与式及びに新会員の紹介と挨拶

- 6月21～23日 第62回 日本腎臓学会学術集会（名古屋国際会議場）
 派遣者：平田 光博
- 6月28～30日 第64回 日本透析医学会学術集会・総会（パシフィコ横浜 他）
 派遣者：小林 雄一 吉崎さやか 磯西 圭太 川端 耕栄 太刀川倫子
 神林 晃浩 中村 光紀 真壁 和成
- 7月25～27日 第66回 日本不整脈心電学会学術学会（東京国際フォーラム）
 派遣者：熊倉 和希 津原 友哉
- 8月3～4日 第41回 日本呼吸療法医学会学術集会（大阪国際会議場）
 派遣者：大塚 慎一 目崎 拓人
- 10月13日 第43回 新潟不整脈 CIEDs 研究会（国際メディカル専門学校）
 演題発表 田浦 克行 他：アブレーションセミナーを開催して
 司会 泉 祐一：特別講演『人工ペースメーカーの基礎的知識センシング機能を中心に』
 三条総合病院内科・国定内科医院 国定 薫 先生
- 11月7日 臨床工学技師長・主任会議（厚生連本部）
 人事部 部長 渡辺 公彦 次長 韭澤 仁 課長 廣瀬 大軸
 管理部 部長 長谷川幸雄
 事業部 部長 栗林 俊悟
 総務部 部長 横山 一成
 企画部 室長 友田 理
 臨床工学技師長：島 健二 石田俊太郎 諸我 浩 五十嵐眞二 外山 伸行
 加藤 和行
 主任臨床工学技士：磯野 拓郎 加賀 三司 平田 充博 小林 雄一 泉 祐一

議 題

- ① 近藤常務理事から挨拶
- ② 令和元年9月分実績検討（事業部）
- ③ 上越地域透析医療に関する状況と今後の対応方針（企画部）
- ④ 令和2年度第1回職員採用試験について（人事部）
- ⑤ ダイアライザーの償還価格改定について（臨床工学技士会）
- ⑥ 国際規格の変更に伴う誤接続防止コネクタの導入について（臨床工学技士会）
- ⑦ 多職種連携チームについて（臨床工学技士会）
- ⑧ 臨床工学技士会令和2年度研修計画（臨床工学技士会）
- ⑨ 透析診療報酬区分の対応（臨床工学技士会）
- ⑩ 循環器業務領域における教育研修制度について（臨床工学技士会）

報 告

個人情報保護について（管理部）

- 11月2日 令和元年度 内部研修 人工呼吸器メンテナンス研修会
 (株式会社 フクダ電子新潟販売 3階会議室)
 参加者：佐藤 巧 中村 光紀 栗林 由佳 吉田 梨那 真壁 和成
 鈴木 大貴 洪木 雅俊 阿部 優太 齋藤 由貴 高橋 洗希
 西脇 直樹 湯本 大貴
- 11月10日 平成30年 新潟県厚生連臨床工学技士会 秋季研修会
 (厚生連長岡中央総合病院 会員84名中52名出席)
1. 教育講演①
 バスキュラーアクセスインターベンション治療（VAIVT）の実際

- 座長：小千谷総合病院 臨床工学技士 田中 昇一
講師：ボストン・サイエンティフィック ジャパン株式会社
ペリフェラルインターベ이션事業部 田中 美幸
2. 小千谷総合病院におけるシャント PTA 業務
座長：小千谷総合病院 臨床工学技士 田中 昇一
解説：小千谷総合病院 臨床工学技士 諸我 浩
3. 教育講演②
富士フィルム超音波画像診断装置（FC-1x）の紹介
座長：小千谷総合病院 臨床工学技士 青木 洋輔
講師：富士フィルムメディカル株式会社 西條 真美
4. ワークショップ各施設の VA 検査のルーチンワークについて
座長：小千谷総合病院 臨床工学技士 渡邊肇
発表施設：長岡中央総合病院 新潟医療センター 柏崎総合医療センター
佐渡総合病院 三条総合病院 小千谷総合病院
5. エコーガイド下穿刺
「エコーガイド下穿刺法」京都市立病院 鎌田 正 先生 ビデオ研修
実際のエコーガイド下穿刺 小千谷総合病院の場合
座長：小千谷総合病院 臨床工学技士 目崎 拓人
解説：小千谷総合病院 臨床工学技士 諸我 浩
6. ハンズオン：VA 測定、エコーガイド下穿刺
講師：富士フィルムメディカル株式会社 ジェイメディカル株式会社
小千谷総合病院 臨床工学科 他

令和元年 6月 17日

JA 新潟厚生連
常務理事 近藤 富男 様

厚生連臨床工学技士会
会長 島 健二

2019 年 厚生連臨床工学技士会 春期研修会 報告

拝啓

時下益々御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は当技士会の運営に関しまして格別のお引き立てを頂き、厚く御礼申し上げます。さて、6月16日長岡中央総合病院にて開催いたしました当会春期研修会が無事終了しました事を御報告致します。今後とも変わらぬ御支援を何卒宜しく御願い申し上げます。

敬具

記

2019 年 厚生連臨床工学技士会 春期研修会

日 時 2019 年 6月 16日 10時 00分より 15時 00分

場 所 長岡中央総合病院 参加数 58名

内 容 1. 会長挨拶

2. 本部挨拶 監査部 部長 伊佐 朋子

3. 2018 年度総会

4. 教育講演

1. 遠隔ペースメーカーについて

講師 フクダ電子 (株)

石月 弘明先生

佐渡総合病院 臨床工学科

岩崎 雄志先生

2. 消化器内視鏡 臨床工学技士のかかわりについて

講師 オリンパス (株)

荻野 圭一郎先生

5. 新採用職員紹介

6. 研究発表 表彰

7. 閉会挨拶

本部挨拶では伊佐監査部長様より収支状況、村上の新築移転、長岡の HCU・放射線治療棟、農協法改定に伴う監査、農水の検査、個人情報等について説明頂きました。

2018 年度総会では活動、会計、監査、会議・研修会等の報告が行われました。また新たな臨床工学技士会の役員が決まりました。

教育講演 1 では心臓埋め込み型デバイスの遠隔モニタリングの概要、メリット、診療報酬、運用等について学び、各病院での使用状況等についてディスカッションしました。教

育講演 2 では消化器内視鏡の構造、関連機器、保守点検について、内視鏡外科システムではトラブル時対応等について学びました。全国的にも内視鏡業務への技士の参入が増えており、今後関わっていく中で大いに参考になる内容でした。この春期研修会が有意義な場となりましたことを、会員一同を代表致しまして感謝申し上げます。

以上

令和元年 11 月 13 日

JA 新潟厚生連
常務理事 近藤 富男 様

厚生連臨床工学技士会
会長 島 健二

2019 年 厚生連臨床工学技士会 秋期研修会 報告

拝啓

時下益々御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は当技士会の運営に関しまして格別のお引き立てを頂き、厚く御礼申し上げます。さて、11 月 10 日に長岡中央総合病院にて開催しました、当会秋期研修会が無事終了した事を御報告します。今後とも変わらぬ御支援の程、何卒宜しく御願ひ申し上げます。

敬具

記

2019 年 厚生連臨床工学技士会 秋期研修会

日 時 2019 年 11 月 10 日 長岡中央総合病院 参加者 52 名

- 内 容
1. 会長挨拶
 2. 新入職員紹介・諸連絡
 3. 教育講演

演題Ⅰ

「バスキュラーアクセスインターベンション治療の実際」 座長 田中昇一

講師 バストンサイエンティフィックス 田中美幸 様

演題Ⅱ

「小千谷総合病院におけるシャント PTA 業務」 座長 田中昇一

講師 小千谷総合病院 臨床工学技士 諸我浩

演題Ⅲ

「超音波画像診断装置 富士フィルム F C - 1 X の紹介」 座長 青木洋輔

講師 富士フィルムメディカル 西條真美 様

演題Ⅳ

「各施設の VA 検査のルーチンワークについて」 座長 渡邊 肇

発表施設 長岡中央総合病院・新潟医療センター・柏崎総合医療センター

佐渡総合病院・三条総合病院・小千谷総合病院

5. ハンズオンセミナー「エコーガイド下穿刺法」&「VF 測定法」

今回の研修会は透析分野の教育講演が充実しており、なかでも維持透析にとって必須ともいえる、バスキュラーアクセス関連について知識を深めることが出来ました。特にバスキュラーアクセスに対するエコーを用いた形態評価、血流量測定は非侵襲的なうえに疼痛もなく、スクリーニング検査として大いに有用であると認識しました。

またエコーを用いた穿刺法やシャント PTA などの手技は、臨床工学技士としても身に着ける必要があります、今回の研修会が良い機会となりました事を報告致します。

以上